

キャリアセミナー（職業能力開発）

【テーマ】新聞と新聞記者の今、昔。そして未来

～社会へ出る若き研究者に贈るメッセージ～

【日 時】平成 24 年 6 月 19 日

【講 師】岡崎民三さん（奈良女子大学キャリア開発支援本部コーディネーター）

【感 想】

●新聞社の構造、記者の生活、大阪だけ（？）の面白い裏話等、非常にわかりやすく説明していただき、90分があつという間に感じました。イントロから「社会の木鐸」「無冠の帝王」等、記者としての覚悟を感じさせるお話を紹介していただき、ひきつけられました。実際に取材ノート等を見せていただいたり、これまでのご経験に基づいたお話を伺うことができ、大変充実した時間でした。

●新聞社と新聞記者の仕事に関して、いろんなことを教えていただき、とても勉強になりました。今、ネットの時代いと言われていますが、新聞という特有な魅力を今も感じています。私はやはり新聞を広げ、読みたいです。

●取材は民俗学の調査とも似ていると思いました。過去の調査報告書を見て（参考に）書くと、その年だけハプニングがあつて、例年と違うことがあるので必ず自分の目で確かめることが必要だとか、調査先の方との信頼関係が大切だとか、「壁にぶち当たったら、初心に帰れ」など、心に刻ませていただきます。